

## 9/7 飯岡スポーツ少年団が県大会へ



優勝した飯岡スポーツ少年団

第53回旭市少年野球大会が、旭クリーンパーク運動広場などで10チームが参加して行われました。予選リーグから争われた大会は、決勝戦で飯岡スポーツ少年団が十日市場タイガースを9対1で破り優勝。飯岡スポーツ少年団は、11月2日から行われる第30回少年野球千葉県選手権大会(ろうきん旗争奪)の出場権を手に入れました。

## 9/20 ミス七タが制服姿で交通安全を呼び掛ける



ミス七タに委嘱状が手渡される

秋の全国交通安全運動出動式が、旭警察署で行われました。例年行われる街頭での啓発は、雨で中止になりましたが、旭警察署長から一日女性警察官の委嘱状を手渡されたミス七タの3人が交通安全宣言を読み上げ、市内交通安全関係団体の出席者に交通安全を呼び掛けていました。

## 9/28 ごみを拾ってきれいな旭に



分別されたたくさんのごみ

ごみの散乱防止と再資源化促進の普及啓発を図るため、秋のゴミゼロ運動が市内各地で実施されました。この日、早朝から子ども会や老人クラブを含む8,656人の市民が参加。道路脇の草むらや側溝などから約12tものごみが拾い集められました。

## 10/4 収穫祭で芋掘り・餅つき体験



力を合わせて「ペタン」

大原幽学遺跡史跡公園で行われた「幽学の里で米作り交流事業」収穫祭。秋の日差しの中、参加者たちは芋掘りや餅つきを体験しました。「芋掘りも餅つきも初めての体験。楽しい」と話す子どもたち。つきたての餅を使った雑煮やきな粉餅などが振る舞われると、笑顔で頬張っていました。

## 旭市復興祈念「第9回あさひのまつり」

## 受け継いできた笛太鼓の音色



大人たちに交じり次世代もばちさばきを披露

郷土芸能の祭典「あさひのまつり」が、9月28日に東総文化会館で開催されました。この日は市内の8団体が、地域に伝わるお囃子や踊りなどを披露。ホールには受け継いできた笛太鼓の音色が響き渡り、訪れた人たちの調子を取る姿がありました。

また「次世代」が登場するシーンも。大人たちに交じり、子どもたちもばちさばきを披露していました。

## 第1回旭市海岸減災林整備検討委員会

## 津波対策 護岸上に植樹を計画



植樹が予定される護岸上に立つ委員や関係者

東 日本大震災からの復興に向け、旭市海岸減災林整備検討委員会が発足。初会合が9月30日、いいおかユートピアセンターで開かれました。委員会は有識者や市民などの15人で組織。この日は千葉大学大学院の小林達明教授が委員長に選ばれたほか、意見交換や現地視察などが行われました。

なお計画では津波対策工事が進む海岸のうち、被害の大きかった平松地先の護岸上に約1,000㎡の植樹を予定。来年3月の実施に向け、協議を重ねていきます。

## 絆を深めるスポーツ大会、 共和地区が総合優勝！



①

**旭** 市民体育祭が10月12日、東総運動場で開催されました。市内15の小学校区で競い合う採点種目と、子どもからお年寄りまで参加できるオープン種目のほか、二中と嚶鳴小による吹奏楽、地元アスリートの模範演技なども行われ、競技に参加する選手や声援を送る観客たちの多くの笑顔がありました。

なお共和地区が総合優勝に輝き、大会2連覇を達成しました。



②



③

- ①不規則に転がるボールを追い掛ける(なでしこあさひ)
- ②息を合わせて跳ぶ選手たち(ロープジャンプ)
- ③ゴールまであと少し(関所破り)

### ツール・ド・ちば2014

## サイクリストが旭を駆け抜ける

**房** 総半島を自転車で巡る、サイクリングイベント「ツール・ド・ちば2014」が10月11日～13日に開催され、全国から約900人のサイクリストが参加しました。

市内を駆け抜けたのは2日目の12日。秋の青空が広がる中、風を切って走るサイクリストたちに、沿道から大きな声援が送られていました。



風を切って旭の海岸線を走る

### 市内100歳訪問

## 元気ではつらつ 長寿の祝い



祝状と記念品を受け取る

**本** 年度市内で100歳を迎える高齢者15人に、国から内閣総理大臣の祝状と銀杯、市から長寿の祝い金が贈られました。10月8日、海匠健康福祉センター長と市長らが、市内の高齢者の元を訪れ、長年にわたって社会に貢献し、長寿を達成したお祝いとして、これからも元気で過ごしてもらえよう高齢者の皆さんを激励していました。